



☆校長室より☆ 「前期を終えて」

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が北海道で発令のなかで、前期が終わろうとしています。この6ヶ月を振り返れば、今年もコロナウイルスの対応に追われながらも、予定していた学校行事はほぼ実施し、さらに海外・国内視察研修も、皆様のご協力で実施できたことにほっとしています。

一方で、部活動は毎日の活動ができず、多くの生徒が影響を受けたことは残念です。一日も早く活気ある声が校舎に聞こえる日が来てほしいと思います。

さて、先月28日に今年度の体験入学会を行い、町内から多くの中学生や保護者の方々、学校関係者に来校していただきました。コロナ渦での開催でしたが、生徒会役員による学校紹介や授業体験、そして部活動見学と、いつもと変わらない霧高の授業や生活を理解していただいたと思います。今回参加した中学生の皆さんには来年4月にはぜひ本校で新しいスタートを切ってもらえることを期待しています。

また、9月は3年生の皆さんは自分の将来を決める大切な時期が始まります。公務員試験から始まり民間就職試験開始、そして10月以降は進学試験の開始と、自分の未来に向かって今までの努力を発揮してください。

来月から後期になります。後期に向けて霧高生全員が目標を持って仲間と助け合い、実りある学校生活を送ることを願っています。そのためには、何をしなければならぬかをよく考えてみてください。

最後に、保護者の皆様、そして地域の皆様にはこの6カ月間は本校のために何かとご支援やご理解をいただきありがとうございました。これからも霧高生を温かく見守っていただき、引き続き高校へのご支援とご協力をお願い申し上げます。（校長 石谷 正）

生徒会役員選挙

生徒会任期を終えて

生徒会長の任期を終えて、色々苦労しながらも楽しく活動することができました。行事の準備は大変で不安なこともありましたが、みんなが協力し、サポートしてくれて成功することができました。改めて仲間の大切さを感じました。最後になりますが、多くの先生方や生徒のみなさんに感謝申し上げます。新生徒会のみなさん、協力し合いながら頑張ってください。（3年A組 川村 梨乃）

新生徒会発足に向けて

私は、今までの生徒会活動の経験を活かして、誰もがより過ごしやすい生活を送れる学校にしたいと思います。そのために、生徒の意見を聞き、生徒会のメンバーと協力して、それぞれが掲げた公約の実現を目指し、霧多布高校を盛り上げていきたいと思っています。よろしく願いします。

（2年A組 對馬 亜侑佳）



国内環境視察研修

私は、4泊5日の国内環境視察研修に参加しました。鹿児島県にある屋久島に行き、浜中町の自然との違いを自分たちで体感してきました。

台風の影響で雨が続いていましたが、研修中の3日間は、雲ひとつない快晴で、リバーカヤックや屋久杉見学、シュノーケリングができました。浜中町では見られない、ハイビスカスやウミガメを見ることができました。

屋久島の環境を学んでいく中で、浜中町の自然をより大切にしていけることが大切だと感じました。(3年A組 北館 耀太)



国内産業視察研修

僕たちは、7月26日から7月29日の3泊4日で愛知県に国内産業視察研修に行きました。

リニア鉄道館やトヨタ博物館に行き、浜中町では見られない産業について学ぶことができました。他にもミカン狩り体験をしたり、浜中町と似ている漁業と町のつながりを知ることができました。普段は体験することができないようなことをすることができ、全員が怪我無く安全に浜中町に帰ってくることができて良かったです。(3年A組 上原 雅偉)



海外視察研修

私たちは、7月21日から25日までの5日間、福島県のブリティッシュヒルズという場所で英語のレッスンを受けたり、異文化体験をしてきました。

チェックインのときや食事の説明などがすべて英語で話されていて、本当に海外に来たような気分になりました。

費用の補助や、新型コロナウイルスのワクチンを優先的に受けさせていただいた浜中町への感謝を忘れず、良い経験ができました。今回の研修で得た経験を浜中町へ還元していきたいです。(3年A組 瓜田 咲良)



行事予定



- 1日(金) 後期始業式
- 15日(金) 北方領土学習(1学年)
- 19日(火) 後期生徒総会
- 28日(木) 薬物乱用防止教室
- 30日(土) 各種視察研修及び

浜中学報告会